

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
7月第3次産業活動指数 (9/14)	前月比▲0.5% (前年比▲9.4%)	7月の第3次産業活動指数は前月比▲0.5%と、2ヵ月ぶりの低下。内訳をみると、外出自粛の緩和を受け生活娯楽関連サービスが上昇したものの、緊急事態宣言中のペントアップデマンドの一巡を受け小売業が低下。 経済産業省は、基調判断を「底打ちの動き」に据え置き。
8月貿易統計 (速報、9/16) 貿易収支 輸出額 輸入額	2,483億円 前年比▲14.8% 前年比▲20.8%	8月の貿易収支は2,483億円と、2ヵ月連続の黒字。輸出は、前年比▲14.8%と21ヵ月連続の減少。中国向けの増加が続いた一方、欧米向けが自動車や原動機などを中心に減少。 輸入も▲20.8%と16ヵ月連続の減少。品目別にみると、原油や液化天然ガス、石炭などが減少
8月全国消費者物価指数 (9/18) 総合 生鮮食品を除く総合 生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前年比+0.2%<+0.3%> 前年比▲0.4%<±0.0%> 前年比▲0.1%<+0.4%>	8月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は、前年比▲0.4%と3ヵ月ぶりの低下。幼児教育・高等教育無償化による教育の大幅な低下が続いたほか、「Go To Travel」の開始で割引後の価格を基に計算される宿泊料が大幅に低下。

※ 〈 〉 は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、新型コロナの影響で大幅な落ち込みに。インバウンド需要の減少や世界経済の下振れを背景に、輸出が大幅に減少したほか、国内家計の消費活動も大幅に低下。もっとも、緊急事態宣言の解除後は、外出自粛の緩和などを背景に、景気持ち直しに向けた動き。

(2) 当面の見通し

先行きを展望すると、個人消費の持ち直しなどを背景に、7~9月期にプラス成長に転じるとみられるものの、景気回復ペースは緩やかにとどまる見通し。

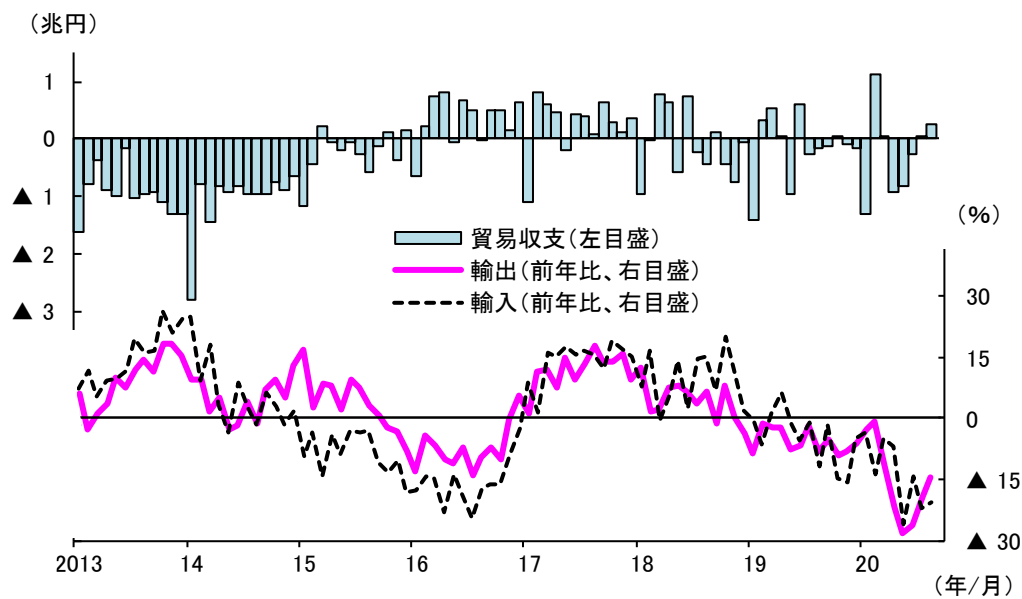
輸出は、諸外国の経済活動再開の足取りが鈍いなか、貿易活動の回復に時間を要するほか、インバウンド需要も、感染再拡大を防止するための入国規制の継続により、当面ゼロの状態が持続。

一方、内需についても、新型コロナの流行が再拡大するなか、個人消費は、当面、自粛ムードの残存が下押しに作用。雇用所得環境の悪化も重石となり、新型コロナ流行前の水準を下回る状態が長期化する見通し。

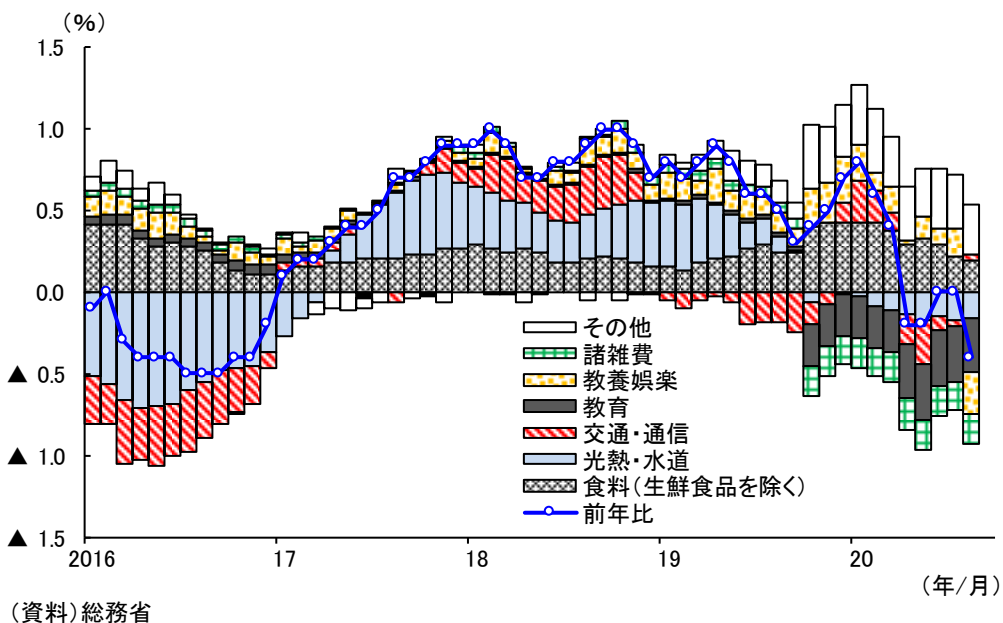
<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

月日	指標名等	発表機関
9/24 (木)	8月 全国百貨店売上高	日本百貨店協会
9/25 (金)	8月 チェーンストア販売統計	日本チェーンストア協会

(図表1)貿易統計



(図表2)全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、前年比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2020/9/18

	2019年度	2020年					
		1~3		4~6		7月	
		1~3	4~6	5月	6月	7月	8月
鉱工業生産指数	(▲ 3.8)	< 0.4> (▲ 4.5)	<▲ 16.9> (▲ 19.8)	<▲ 8.9> (▲ 26.3)	< 1.9> (▲ 18.2)	< 8.7> (▲ 15.5)	
鉱工業出荷指数	(▲ 3.6)	<▲ 0.6> (▲ 5.2)	<▲ 16.8> (▲ 19.9)	<▲ 8.9> (▲ 26.8)	< 4.8> (▲ 16.6)	< 6.6> (▲ 16.6)	
鉱工業在庫指数(末)	(2.9)	< 2.3> (2.9)	<▲ 5.3> (▲ 3.4)	<▲ 2.6> (▲ 0.5)	<▲ 2.4> (▲ 3.4)	<▲ 1.5> (▲ 4.8)	
生産者製品在庫率指数	(7.0)	< 1.7> (10.3)	< 21.6> (30.9)	< 7.3> (40.7)	<▲ 7.1> (22.5)	<▲ 8.9> (17.6)	
稼働率指数(2015年=100)	98.3	95.1 <▲ 0.5>	75.2 <▲ 20.9>	70.6 <▲ 11.6>	75.0 < 6.2>	82.2 < 9.6>	
第3次産業活動指数	(▲ 0.7)	<▲ 1.1> (▲ 2.8)	<▲ 10.1> (▲ 13.0)	<▲ 3.5> (▲ 17.4)	< 9.0> (▲ 8.3)	<▲ 0.5> (▲ 9.4)	
全産業活動指数	(▲ 1.2)	<▲ 0.8> (▲ 3.2)	<▲ 10.7> (▲ 14.0)	<▲ 4.1> (▲ 18.1)	< 6.1> (▲ 10.5)		
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	(▲ 0.3)	<▲ 0.7> (▲ 1.0)	<▲ 12.9> (▲ 19.1)	< 1.7> (▲ 16.3)	<▲ 7.6> (▲ 22.5)	< 6.3> (▲ 16.2)	
建設工事受注(民間)	(▲ 8.7)	(▲ 18.2)	(▲ 20.6)	(▲ 4.5)	(▲ 22.5)	(▲ 31.6)	
公共工事請負金額	(6.8)	(7.1)	(3.4)	(▲ 6.4)	(13.2)	(▲ 4.1)	(13.2)
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	88.4 (▲ 7.3)	86.3 (▲ 9.9)	80.0 (▲ 12.4)	80.9 (▲ 12.0)	79.0 (▲ 12.8)	82.8 (▲ 11.3)	
消費支出 (全世界帯、名目) (実質)	(0.2) (▲ 0.4)	(▲ 2.9) (▲ 3.5)	(▲ 9.7) (▲ 9.8)	(▲ 16.2) (▲ 16.2)	(▲ 1.1) (▲ 1.2)	(▲ 7.3) (▲ 7.6)	
(勤労者世帯、名目) (実質)	(0.0) (▲ 0.6)	(▲ 4.0) (▲ 4.6)	(▲ 9.7) (▲ 9.8)	(▲ 15.5) (▲ 15.5)	(▲ 3.3) (▲ 3.4)	(▲ 10.1) (▲ 10.4)	
百貨店売上高	(▲ 5.2)	(▲ 16.8)	(▲ 51.7)	(▲ 65.6)	(▲ 19.1)	(▲ 20.3)	
チェーンストア売上高	(▲ 1.2)	(0.8)	(0.1)	(1.3)	(3.4)	(2.6)	
乗用車登録・販売台数	(▲ 4.4)	(▲ 10.0)	(▲ 32.9)	(▲ 46.7)	(▲ 22.6)	(▲ 12.8)	(▲ 14.8)
完全失業率	2.35	2.42	2.79	2.89	2.84	2.86	
有効求人倍率	1.55	1.44	1.21	1.20	1.11	1.08	
現金給与総額 (5人以上)	(0.0)	(0.6)	(▲ 1.7)	(▲ 2.3)	(▲ 2.0)	(▲ 1.3)	
所定外労働時間 (〃)	(▲ 2.5)	(▲ 4.1)	(▲ 24.4)	(▲ 30.7)	(▲ 23.9)	(▲ 15.3)	
常用雇用 (〃)	(1.9)	(1.9)	(0.9)	(0.6)	(0.6)	(0.6)	
企業倒産件数	8,631	2,164	1,837	314	780	789	667
前年差	521	248	▲237	▲381	46	▲13	▲11
M2 (平残)	(2.6)	(3.0)	(5.3)	(5.1)	(7.2)	(7.9)	(8.6)
広義流動性(平残)	(2.2)	(2.8)	(3.3)	(3.0)	(4.4)	(4.8)	(5.3)
経常収支 (兆円)	19.71	5.70	1.61	1.18	0.17	1.47	
前年差	0.22	▲0.41	▲2.94	▲0.45	▲1.09	▲0.56	
通関貿易収支 (兆円)	▲1.29	▲0.20	▲2.05	▲0.84	▲0.27	0.01	0.25
前年差	0.32	0.38	▲1.73	0.12	▲0.86	0.26	0.40
通関輸出 (兆円)	75.88	18.11	14.25	4.19	4.86	5.37	5.23
輸出数量	(▲ 6.0)	(▲ 5.5)	(▲ 25.3)	(▲ 28.3)	(▲ 26.2)	(▲ 19.2)	(▲ 14.8)
輸出価格	(▲ 4.4)	(▲ 5.5)	(▲ 25.1)	(▲ 27.3)	(▲ 26.9)	(▲ 21.9)	(▲ 14.9)
通関輸入 (兆円)	77.17	18.31	16.30	5.03	5.14	5.36	4.98
輸入数量	(▲ 6.3)	(▲ 7.2)	(▲ 16.0)	(▲ 26.1)	(▲ 14.4)	(▲ 22.3)	(▲ 20.8)
輸入価格	(▲ 2.3)	(▲ 6.8)	(▲ 4.8)	(▲ 14.6)	(▲ 0.8)	(▲ 14.0)	(▲ 11.6)
金融収支 (兆円)	22.13	6.70	0.96	0.99	0.93	2.11	
前年差	0.81	▲2.18	▲5.69	▲2.34	▲3.03	1.26	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	(1.4)	<▲ 0.3> (1.9)	<▲ 1.0> (0.8)	<▲ 0.6> (0.5)	< 0.3> (0.9)	< 0.4> (1.2)	

	企業物価 (%)			
	国内		輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2018年度		2.2	0.8	6.5
2019年度		0.1	▲4.1	▲6.1
2019/7~9	▲0.6	▲0.9	▲5.6	▲8.9
10~12	1.2	0.2	▲5.6	▲9.6
2020/1~3	▲0.4	0.6	▲2.9	▲3.5
4~6	▲2.4	▲2.3	▲5.7	▲15.9
2019/8	▲0.2	▲0.9	▲5.8	▲8.5
9	0.0	▲1.1	▲6.2	▲9.7
10	1.1	▲0.4	▲6.3	▲10.8
11	0.1	0.1	▲6.0	▲11.3
12	0.2	0.9	▲4.4	▲6.6
2020/1	0.0	1.5	▲1.4	▲0.8
2	▲0.4	0.7	▲2.2	▲1.8
3	▲0.9	▲0.5	▲5.1	▲7.8
4	▲1.6	▲2.5	▲6.5	▲13.5
5	▲0.5	▲2.8	▲6.5	▲18.2
6	0.7	▲1.6	▲4.1	▲15.9
7	0.6	▲0.9	▲3.2	▲12.6
8	0.2	▲0.5	▲1.5	▲10.9

全国	消費者物価 (%)			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2018年度		0.7		0.8
2019年度		0.5		0.6
2019/7~9	0.0	0.3	▲0.1	0.5
10~12	0.5	0.5	0.5	0.6
2020/1~3	▲0.2	0.5	▲0.2	0.6
4~6	▲0.2	0.1	▲0.3	▲0.1
2019/8	0.3	0.3	0.2	0.5
9	0.1	0.2	▲0.1	0.3
10	0.3	0.2	0.4	0.4
11	0.1	0.5	0.2	0.5
12	0.0	0.8	0.0	0.7
2020/1	▲0.1	0.7	▲0.2	0.8
2	▲0.2	0.4	▲0.1	0.6
3	0.0	0.4	0.0	0.4
4	▲0.1	0.1	▲0.3	▲0.2
5	0.0	0.1	0.0	▲0.2
6	▲0.1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲0.2	▲0.4

東京 都区部	消費者物価 (%)			
	消費者物価		除く生鮮食品	
	前月比	前年比	前月比	前年比
2020/7	0.2	0.6	0.1	0.4
8	0.0	0.3	▲0.3	▲0.3
9				

	景気動向指数 (2015年=100)		
	先行	一致	遅行
	2019/7	93.7	99.7
8	92.4	98.4	103.9
9	92.1	99.7	103.8
10	91.6	95.9	102.7
11	90.7	94.8	102.7
12	91.1	94.1	102.7
2020/1	90.4	94.5	102.0
2	91.2	94.1	100.9
3	84.8	89.0	100.1
4	78.6	78.5	97.0
5	78.5	71.2	92.0
6	83.8	74.4	93.2
7	86.9	76.2	91.9

	2019年度	2019年				2020年	
		1~3		4~6		1~3	4~6
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
業況判断D I		12	7	5	0	▲8	▲34
大企業・製造							
非製造		21	23	21	20	8	▲17
中小企業・製造		6	▲1	▲4	▲9	▲15	▲45
非製造		12	10	10	7	▲1	▲26
売上高 (法人企業統計)	(3.0)	(0.4)	(▲ 2.6)	(▲ 6.4)	(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	
経常利益	(10.3)	(▲ 12.0)	(▲ 5.3)	(▲ 4.6)	(▲ 28.4)	(▲ 46.6)	
売上高経常利益率	6.0	6.7	5.0	5.3	4.6	4.4	
実質GDP	< 0.7>	< 0.4>	< 0.0>	<▲ 1.8>	<▲ 0.6>	<▲ 7.9>	
(2011年連鎖価格)	(0.0)	(0.8)	(0.9)	(1.7)	(▲ 0.7)	(▲ 9.9)	
名目GDP	< 1.2>	< 0.5>	< 0.4>	<▲ 1.5>	<▲ 0.5>	<▲ 7.6>	
	(0.8)	(0.9)	(1.3)	(2.3)	(0.5)	(▲ 0.9)	(▲ 8.7)

(注) < >内は季節調整済前期比、
()内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社